

令和6(2024)年

1月1日

第272号 毎月発行

編集 公民館だより編集室  
発行 西東京市公民館

毎月第4月曜日は休館日です

西東京市

# 公民館だより

市ホームページをご活用ください!

今月号に掲載の講座一覧は、市ホームページでもご覧いただけます。詳細情報やチラシを掲載している講座もありますので、ぜひご確認ください。



柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211  
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170  
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825

kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp  
tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

## 芝久保 防災講座

### 子どもたちと体験しながら 身に付けちゃおう! 災害を乗り越える力

家族がバラバラの時に災害が起きても慌てないように、大人も子どもも日ごろからの取り組みが大切です。一緒に防災を学びましょう!

時 ①1月21日 ②2月4日 ③2月18日 日曜日  
10時~12時 全3回

場 芝久保公民館

対 小学生以上の市内在住・在勤・在学者

※大人のみ、子どものみの参加も可能。ただし、子どものみの参加は、小学4年生以上。

定 20人(申込多数の場合は、全回参加できる方を優先に抽選)

内 ①地震をやり過ごすためにできること

②災害時でも元気が出るおいしい食事(ポリ袋調理と試食含む)

③家族がバラバラの時に大地震! その時の対応は?

講 ①③小野修平(防災アドバイザー)

②鈴木佳世子(防災クッキングアドバイザー)

料 300円(②調理の材料費を初回に集金)

申 1月15日(月)13時までに電話か申込フォームで芝久保公民館へ



## 芝久保 暮らしに役立つ実学講座

### ライフスタイルにあう片づけ

ライフスタイルの変化に合わせて、日々の暮らしを心地よく過ごす片づけ方を考えてみませんか。

時 1月17日・24日 水曜日10時~12時 全2回

場 芝久保公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込多数の場合は抽選)

講 村田美智子(整理収納アドバイザー)

申 1月10日(水)17時までに電話かメールで芝久保公民館へ

## ひばりが丘 子どもの課題を考える講座

### 経験者が語る ~私の不登校とその後~

不登校新聞社の仕事に携わる当事者の経験談やその後の生活について聞いてみませんか。後半は登壇者、西東京市の親の会との交流会を予定しています。

時 1月28日(日)13時~16時(15時~交流会)

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 会場受講40人、オンライン受講10人(申込順)

講 茂手木涼岳(NPO法人全国不登校新聞社編集長)、不登校ラボメンバー(NPO法人全国不登校新聞社)

申 1月5日(金)10時から電話かメールでひばりが丘公民館へ(オンライン受講希望の場合はメール)

※西東京市不登校情報ネットワーク ハートライン♡にしとうきょうとの共催

## ひばりが丘 防災講座

### 防災芋づる大作戦

「防災訓練をしても来るのは同じ人ばかり」と嘆くあなた! とっておきの極意を伝授します。

時 ①2月10日(土)、②18日(日)、③25日(日)  
10時~12時 全3回 ※①は公開講座(右記)

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込順)

内 ①八方ふさがり冷や汗避難体験

②ご近所につながりができる極意とは?

③防災に無関心な知り合いを誘って楽しむオモシロ防災イベント

講 ①野呂順正、岡橋かおり((株)イオタ地域防災アドバイザー)②竹上恭子(井の頭一丁目町会会長)③西東京レスキューパード

申 1月9日(火)10時から電話か申込フォームでひばりが丘公民館へ



## 芝久保 親子おたのしみ企画

### ドキ土器考古学 縄文人のおうち探検と土器作りに挑戦!

縄文人はどんな家に住んでいたのかな? 下野谷遺跡公園に復元された竪穴式住居を観察して当時の生活をのぞいてみましょう。縄文人になって考えたオリジナルの縄文土器も作ります。

時 2月17日(土)10時~12時

23日(金・祝)9時半~12時半 全2回

場 下野谷遺跡公園・芝久保公民館ほか

対 市内在住の小学4年生以上の小学生とその保護者

定 7組14人(申込多数の場合は抽選)

※全回参加可能な方、初めての方優先

内 ①下野谷遺跡と縄文人のおうちを探検!

②縄文土器作りに挑戦!

講 西東京市社会教育課文化財係・学芸員ほか

料 親子1組800円(粘土代など)

持 手ふきタオル、筆記用具 ※汚れてもいい服装

申 2月8日(木)12時までに電話か申込フォームで芝久保公民館へ ※社会教育課との共催



## ひばりが丘 防災講座公開講座

### 八方ふさがり冷や汗避難体験 ~災害のリアルがここにある!~

「防災訓練は大事。でも休日を返上してまでやるなんてまっぴらごめん」。

そんなあなたに届けるオモシロ避難体験です。

時 2月10日(土)10時~12時

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 30人(申込順)

講 野呂順正、岡橋かおり((株)イオタ地域防災アドバイザー)

申 1月9日(火)10時

から電話か申込

フォームでひば

りが丘公民館へ

親子で参加  
できます



## 「西原自然公園を育成する会」が緑綬褒章

「西原自然公園を育成する会」は、発足24年のボランティア団体。芝久保公民館まつりや講座の講師など、公民館にも長く関わりがあります。このたび同公園の再生と保全に尽力してきた功績が認められ、令和5年秋に緑綬褒章※を受章しました。



同公園は、江戸時代から続く約2ヘクタールの雑木林です。以前は、放置された木々がうっ

そうと生い茂り、「子どもは入っちゃダメ」と言われるような、昼も暗く、ゴミが投棄される危険な場所でした。

そんな公園をかつての人の手で管理された雑

木林として再生しようと、前代表の池田干城さんを中心に活動を始めたのが同会。樹齢50年以上の樹木を伐採し、クヌギやコナラの苗を植樹。また、雑木林の若返りを図る「萌芽更新」を行ってきました。公園の半分を10アールの区画に分け、毎年1区画ごと約15年の周期で樹木を伐採し、その切り株から出た芽を育てるといふ、長く壮大な作業です。

現代表の浦野政子さんは「雑木林として残すには木を若返らせていくことが大事です。若い木はCO<sub>2</sub>の吸収も良く、全国的に被害が広がっているナラ枯れにもなりにくいんです」と語ります。萌芽更新を行い、下草を刈ったことで、日が差して本来そこに育つ昔ながらの植物が待っていたかのように顔を出し、それに伴い昆虫や鳥類などが息づく豊かな生態系も戻ってきました。

会員の皆さんは「現在会員は24人です。月に2回、12人ほどで下草刈りや剪定などを行います」「まだ人手が足りないくらい。一緒に作業してくれる仲間を募集しています」と口々に語ります。

池田さんは「林も人も若返りつないでいく取り組みは、まさにSDGsです。この公園を育成して次の世代につないでいくのが私たちの目標です」と語ってくれました。



「切り株から生えた芽を間引きます。どの枝を残すか選ぶのが難しい」と会員の田村さん。



枝おろした枝は一箇所に集めます。運ぶのはかなりの重労働。

※ボランティア活動に従事し顕著な実績を挙げた方を対象に国から授与される褒章

電話での講座申し込みは、平日9時~17時をお願いします。

【メール受付の講座申し込み方法】アドレス: 1面上部参照

件名: 講座名 本文: 氏名(ふりがな)・電話番号・住所・年代(後日確認メールを送ります)